

すべては12歳の少年から はじまった

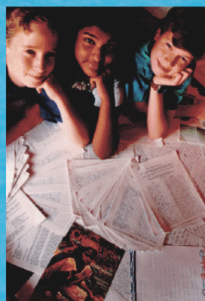
きっかけは新聞記事から

1995年カナダに住む12歳のクレイグはある朝、偶然ひとつの新聞記事を目にしました。パキスタンのカーペット工場で過酷な労働を行っていた自分と同年の少年が、NGOの助けて工場を脱出し、その後「児童労働反対」を訴えていましたが、あるとき何者かに射殺されてしまったという内容でした。クレイグは、これを読んで強いショックを受けました。



子どもだからこそできることがある

クレイグは同じ子どもの問題なら、自分たち子どもたちで取り組もうと、Free The Children (FTC)を設立。その後、児童労働の現状を学ぶため、南アジア5カ国をまわる旅をし、その体験を本にまとめ、活動を徐々に広げていったのです。



世界に広がる活動の輪

やがて国際的なネットワークとして広がり、世界中の370万人以上の子ども・若者が活動する世界一大きな社会貢献組織となりました。このような活動が認められ、クレイグは「世界情勢フォーラム賞」「世界の子どもの賞」など多数の賞を受賞するとともに過去3回「ノーベル平和賞」の候補にもなっています。また、団体の創設者として今も精力的に世界をとりまわっています。

※カナダではFTCからWEに団体名を変更しました。

日本でも活動スタート

1999年アメリカに留学していた中島早苗（現・代表）がFTCの活動を知り、それを日本に紹介するところからスタートしました。これまでに延べ2万人以上の日本の子どもが活動に取り組んでいます。



Mission

子どもの権利を守り、
子どもの可能性を引き出すために

1 国内外の貧困や差別から子どもをFree(解放)する。

2 「子どもには世界を変えられない」という考えから、
子どもをFree(解放)する。

Message



僕は、中三の時に学校で初めてFTCJの話を聞いて、衝撃を受けました。12歳の少年が世界を変えた！なら、自分にもできることをやってみよう！と決意し、中学校では、募金運動をしたり、高校に入ってから、募金活動をしました。FTCJで活動する中で、世界状況についても学べ、また自分自身としても活動する一歩目の大切さ、自分自身の可能性が無量大ということも感じました。これからも今の自分にできることを身近なことから始めて行こうと思います。

磯 幸一さん（メンバー登録2013年 当時中学3年生）



三女が小学4年から高校生となった今でも様々な形で関わっています。特に季節毎のテイクアクションキャンプは毎回楽しみにしており、中学1年の夏にはカナダのキャンプに姉と一緒に参加し、貴重な体験をしました。三女はスピーカーとして、様々な場所で活動し、何よりも有意義な時間を過ごしています。小学4年の息子も1円玉募金を頑張っています。FTCJは自分達の視野を広げ、日本で生まれ育った恵まれた環境を再認識し、子どもでも世界を変えられると実感できる場所です。世界を変えるのは一人一人の意識とそれを実現させようとする行動力です。これからのFTCJのさらなる活躍を期待しています。

與座友美さん



団体発足時からFTCJに関わり、子どもの人権を考え行動する力に感動しています。生徒たちは、今まで、文化祭、インドの学校建設、フィリピンへバスを贈るための様々な募金活動をしています。毎日新入生が入り、にぎやかに活動しています。これからも、子どもたちの可能性を引き出せるようにサポートしていきます。

明治学院学院長 小暮修也先生



12歳の少年の発想から生まれた「フリー・ザ・チルドレン」。団体創設者のクレイグの行動力に感動しました。子どもが子どものために活動する類を見ない団体です。未来の担い手である子どもたちが、1人でも多く「フリー・ザ・チルドレン」の活動に参加して問題意識を培い、行動力がある大人に成長することを願います。そして、彼らの活動を通して、貧困に苦しむ世界の子どもたちが夢を持って成長していくことができるよう応援をしています。

株式会社ワイズ・インフィニティ 代表取締役 山下奈々子さん



イベント情報やニュースを毎日配信！
まずは登録ください！ <https://ftcj.org/we-movement/we-channel>



SNSも随時更新中！



キッズパワーサポーター

月々500円から始める定期募金。継続的なご支援でフリー・ザ・チルドレン・ジャパンの活動を応援してください！みなさまからのご寄付は、海外の貧困地域の子どもたちの教育やその地域の自立を応援する活動、日本の子どもたちの国際協力活動や子どもたちの力を伸ばす事業のために使わせていただきます。



一般募金

プロジェクト指定のご寄付や、国内外で行う活動全般への募金もあります！
<https://ftcj.org/donate>

他にも、お金で寄付といった形だけでなく、時間や知識、お買いいもの、物資など様々なサポートの形があります。みなさまに合った方法でサポートをお待ちしております。

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは「認定NPO法人」です。

当団体に対する皆様からの寄附・募金は「特定寄附金」とみなされ「寄附控除」の対象となります。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

認定NPO法人
フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
Free The Children Japan
<https://ftcj.org/>

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-6-5 3F
TEL 03-6321-8948
FAX 03-6323-6504
月～金 11:00～18:00
info@ftcj.org

Together
We CHANGE the World.

「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会に



FREE THE
CHILDREN

認定NPO法人
フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

[Free The Children Project]

国内外の貧困や差別から子どもをFreeに(解放)するための支援事業を実施しています。

▶ 海外事業

4つの柱でプログラムを展開し、子どもが教育を受け、家族が自立できるよう協力しています。



<活動地域>

フィリピン、インド、ケニア、エクアドル



▶ 国内事業

子ども支援

貧困や虐待など困難な状況におかれた子どものエンパワーメント活動に取り組んでいます。

緊急・復興支援

大規模災害で被災した子ども、地域に対して緊急・復興協力活動に取り組んでいます。



[WE Movement]

国内外の社会問題を伝えるだけでなく、「自分ゴト」として考えアクションを起こすチカラを育て、個人・学校・家族・企業と共にムーブメントを起こしています。

WE Schools

社会問題の「自分ゴト化」に向けた様々な形の教育プログラム

※社会問題の解決に向けアクションを起こしたグループに認定制度があります。

▶ 出張授業

国内外の社会問題を身近に感じ、自分にできることは何かを考えるワークショップ形式で行うものです。これまで延べ6万人以上に実施。英語での実施が可能なものもあります。



▶ 講演会

理事やスタッフを講師として派遣します。世界の貧困、児童労働、子どもの権利、共生社会、NGO/NPO設立・運営など様々なテーマでの実施が可能です。



▶ 教材

貧困、教育、児童労働、障害者など、SDGsが掲げる目標をテーマにした、無料・有料の教材をご用意しております。



▶ キャンペーン

社会問題に対して、何かしたい！そんな一歩を応援するキャンペーンキットをご用意しております。何からアクションを起こせばよいのか悩んだらまずはキャンペーンをご活用ください。一部例) 一円玉募金、書き損じハガキ回収、文化祭出展



WE Trips

フィリピン・インド・ケニアへのスタディーツアーを実施



現地の子どもの交流やボランティアワーク以外にも今後のアクションを考えるワークショップも行います。学校単位・企業の研修としてカスタムツアーも実施できます。



学校を建設！社員の皆さんで支援先へ訪問！株式会社ディーズ・ブレイン様

学校建設費用をご寄付いただき、インド・ラジャスターン州のバリンド村に小学校を建設することができました。また、建設後に社員の皆様が支援地域を訪れて、子どもや地域住民の方々と交流しました。

Take Action Camp

「今を担うリーダー」として知識とスキルを磨くワークキャンプを日本とカナダで開催

社会問題を学び、考え、とことん話し合います。アクティビティを通じて世界を変えるアクションを起こすスキルを身に付けます。



[Free The Children Project]として

● 1,000校 以上の学校と教室を建設

● 途上国で暮らす 100万人 以上に水を提供

● 3万人 以上の女性に経済的に自立できるようサポート



[WE Movement]として

● 世界で 12,000校 以上の学校が WE Schoolsへ参加

● 世界で 1,990万時間 のボランティア活動実績



● 日本では 900校 以上で出張授業を実施し、 10冊 以上の教科書に活動が掲載

